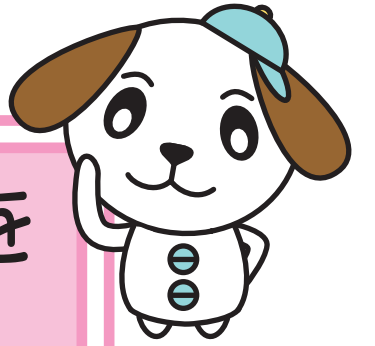
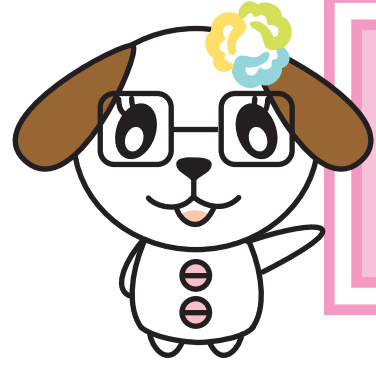


おくすり手帳って・・・何？



おくすり手帳とは、あなたに処方されたお薬の名前、飲む量、回数などを継続的に記録するための手帳です。

おくすり手帳の役割

- 複数の病院・診療所・歯科医院にかかっている、この手帳を医師や薬剤師に見せることで、お薬の飲み合わせのチェックやお薬の重複を防ぐことができます。
- 外出時に体調不良や急な事故にあった時でも、この手帳を携帯していれば、服用しているお薬の内容が分かり、医療機関による適切な救急救命処置を受けることができます。
- 長期の出張や旅行時で、お薬を持参するのを忘れたり、手持ちのお薬がなくなった時に、かかりつけと異なる医療機関で受診する時も、この手帳を見せることで、医師の診察や処方が行いやすくなります。



おくすり手帳は
全国どここの薬局・病院でも使えます！

おくすり手帳の使い方

- 外出時には常に携帯しましょう。
- 病院・診療所・薬局へ行った時には、必ず毎回、医師・薬剤師に見せましょう。
- ドラッグストアなどの薬店で、市販のお薬を購入した時にも、その名前を記録しておきましょう。
- 住所や氏名などの連絡先やアレルギー歴、疾病名などを記入しておくといでしょう。
- お薬の服用後の体調の変化や、医師・薬剤師への質問などを記入しておくといでしょう。

複数持っている方は、1冊にまとめましょう。

病院や薬局別に分けては意味がありません！必要なチェックができなくなります。
1冊に続けて記録することによって、効果を発揮します。